佐賀大学医学部の使命

医及び看護の実践とその科学的創造形成の過程を通じて医学及び看護学の知識技術並びに医師又は看護職者たるにふさわしい態度を習得し，かつ，これらを生涯にわたって創造発展させることのできる人材を養成することを目的とし，もって医学及び看護学の水準及び地域医療の向上に寄与する。

佐賀大学医学部医学科の卒業時学修成果

佐賀大学医学部医学科は，以下のような能力を備えた卒業生を輩出する。

Ⅰ. プロフェッショナリズム

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

医師の職責を理解し，患者中心の医療を推進すべく行動できる。

1. 医師の職責を理解し，倫理的・法的な規範に則った行動をとることができる。
2. 患者や家族の価値観と権利を尊重した患者中心の医療を推進できる。
3. 患者のプライバシーを守り，利益相反の生じる可能性に配慮して職務を遂行できる。
4. 医療人への社会的期待を理解し，誠実で責任感のある態度で行動できる。
5. 自らの実践を省察し，課題の発見と改善に努める自己主導型学修の習慣を身に付けている。

Ⅱ. 医学的知識

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

基礎医学，臨床医学，社会医学，行動科学を統合的に学修し，問題解決に応用できる。

1. 人間のライフサイクル
2. 人間の心理と行動
3. 人間の正常な構造と機能
4. 人間の機能的・構造的異常状態と原因
5. 治療の原理と適応
6. 疾病の疫学，予防

Ⅲ. 安全で最適な医療の実践

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

患者の安全を最優先し，根拠に基づく効果的な医療を実践することができる。

1. 医療面接，基本的身体診察を実施し臨床推論ができる。
2. 必要な検査を選択し，適切に実施・解釈できる。
3. 最適な医療情報を患者に適用し，適切に診断・治療計画を立案することができる。
4. 問題志向型診療記録を作成し，正確かつ簡潔に症例提示ができる。
5. 医療安全に配慮し，医療チームの一員として診療に参画できる。
6. 医療制度，医療経済を理解し，最適な医療提供のために活用できる。

Ⅳ. コミュニケーションと協働

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

患者の価値観を尊重し，他の医療者と円滑に協働することができる。

1. 患者の心理社会的背景を理解し，良好な患者医師関係を築くことができる。
2. 医療チーム内で信頼関係を築き，目的達成のために役割を果たすことができる。
3. 専門の異なる医師や他職種の医療者と円滑に連携することができる。
4. 患者の意思決定を支援するために，必要な情報を提供し同意を得ることができる。
5. 他者に建設的な批判ができ，他者からの評価や助言を謙虚に受け止めることができる。
6. 後進のロールモデルとなるべく行動し，医療者育成に参画することができる。

Ⅴ. 国際的な視野に基づく地域医療への貢献

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

国際的な視野で医療の発展を理解し，地域の特性に応じた医療の維持・発展に貢献できる。

1. 個人，地域社会，国際社会における価値観や文化の多様性を理解している。
2. 医療の国際化を理解し，英語での情報収集，情報発信ができる。
3. 地域の保健・医療・福祉の関連諸機関の適切な連携を理解している。
4. 地域の特性や多様なニーズを理解し，地域の急性期および慢性期医療に参画できる。

Ⅵ. 科学的な探究心

佐賀大学医学部医学科の卒業生は，卒業時に

医療・医学の発展に貢献すべく，科学的な探究心と方法論を身につけている。

1. 医学的研究（基礎研究，臨床研究，疫学研究）の方法論と倫理を理解し遵守できる。
2. 未解決の医療・医学的問題に着目し，解決に取り組む積極的な姿勢を身につけている。
3. 問題解決のために情報の質を吟味し，論理的・批判的な思考ができる。